

エノコジマ・ワークショップ・ラボ poRiffでつくる ○△□ ～オリジナルバックをつくる編～

[トップ](#) >> [イベント](#) >> [エノコジマ・ワークショップ・ラボ「poRiffでつくる ○△□ ～オリジナルバックをつくる編～」](#)

このページの情報は、終了した事業に関するものです。

poRiff（ポリフ）とは、お買い物のたびにもらうレジ袋や、割れ物を包む際に使うプチプチシート（エアパッキン）などを重ねたり切り抜いてカラーージュしたものを、熱を加え圧着させることで出来上がるシートのこと。

カラフルな色と不思議なざわりごこちが特徴で、ビニール製なので水にぬれても大丈夫！な素材です。

今回はA3サイズ(420mm×297mm)のpoRiffをつくって、それを素材にオリジナルバックをつくります。
(バックのサイズは、およそ210mm×297mmほどのものができます。※デザインにより若干異なります。)

お弁当を入れたり、サブバックとして使ったり、ちょっとしたおでかけにもつかえる世界に一つだけのpoRiffバックをつくりましょう！

日時	2012年12月22日（土） 14:00～16:00（13:30受付開始）
会場	江之子島文化芸術創造センター アクセス
料金	1人1,000円
定員	20名(要事前申込・先着順)
講師	藪内都(poRiff代表)
持ち物	材料はすべてこちらでご用意しますが、使いたいポリ袋等([PE]と表記があるもの)あればお持ちください。
対象	4歳からおとなまで ※小学校3年生以下の方が参加される場合は保護者同伴をお願いします。
申込方法	「エノコジマ・ワークショップ・ラボ申込」とご明記の上、お名前、参加人数、年齢(18歳以下のみ)、日中連絡のつくお電話番号をご記入いただき、メール(art@enokojima-art.jp)またはFAX(06-6441-8151)にてお申し込みください。FAXの場合は返信用FAX番号もご記入ください。
主催	大阪府立江之子島文化芸術創造センター

▼ poRiff (ポリフ)

poRiff は、大阪・岸和田の地域活動支援センターかけはしでうまれました。かけはしで以前から作っていた、手づくり和紙を発展させたものは出来ないかと話している時に「濡れないのがいいね」「ビニール袋は使えない?」とアイデアが出てきました。そこから poRiff は始まりました。そして、試行錯誤を繰り返してだんだんと poRiff のカタチが出来上がってゆきました。

現在は関西を中心とした福祉施設に通う障がいのあるひとたちの手によってつくられています。買い物の際にもらうレジ袋を加工して生まれる商品はカラフル・ポップでとてもエコ!完成した商品たちは全国の雑貨屋さんや百貨店イベントスペースでの販売されています。同時に、各地での出張ワークショップも定期的に開催しています。

[poRiff ホームページ](#)

> プラットフォーム
形成支援事業

Copyright © Enokojima Art, Culture and Creative Center, Osaka Prefecture. All Rights Reserved.